

大阪狭山市水循環計画

OSAKASAYAMA CITY WATER CYCLE PLAN
—ビジュアル版—

(案)



令和5年3月 大阪狭山市

答えはこの中にあるよ



発行元
大阪狭山市 水資源部
〒589-8501大阪府大阪狭山市狭山一丁目2384番地の1
TEL072-366-0011(代表) FAX072-367-1254

水循環って なに?



みずじゅんかんきほんほう

水循環基本法法律をまもる
ができた

水循環基本法は、2014年（平成26年）に「健全な水循環」の維持・回復に努めることを目的として制定されました。水の利用に当たっては、健全な水循環への配慮に努めるとともに、水循環に関する施策に協力することを求めています。

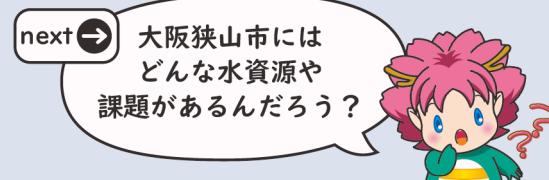
計画をまわす
ができた**水循環基本計画**

水循環基本計画は、2015年（平成27年）に水循環に関する施策を総合的かつ計画的に進めることを目的とし、水循環に関する施策の基本となる計画として策定されました。政府は、水循環に関して講じた施策の取り組み状況を毎年国会に報告しています。

おおさかやましみずじゅんかんけいかく

大阪狭山市水循環計画

「大阪狭山市水循環計画」は、多くの関係者が協働して、水循環に関する様々な施策に取り組むための基本となる計画です。



next →

大阪狭山市には
どんな水資源や
課題があるんだろう？**なぜ水は大切なの?**

水は、あらゆる**生命の源**であり、生活に欠かすことができない大切な資源です。この貴重な**水資源**が汚染されると安心して使える**水の量**が足りなくなってしまうかもしれませんのです。

水の日を知ってる?

貴重な**水資源**や健全な**水循環**の理解と関心を深めることを目的に、8月1日を「**水の日**」と定めています。

水は、正しく循環させないといけないんだよ。



大阪狭山市の
水資源

現状

上水道

淀川から取水した水を浄化して、配水池から市内全域に供給しています。

地下水

大阪狭山市地下には、豊富な地下水が蓄えられています。水質は良好で、過去には水道水源として利用されていました。

農地

雨水を一時的に貯留し、水質を浄化するなどの多面的機能があるとされています。しかし、農家数が減少し、農地も少なくなっています。

ため池

大阪狭山市には、ため池が113か所もあり、市内全域に点在しています。主に、農業用水として利用されていますが、水辺空間には多様な生物が生息し、また人の生活にも密接に関っています。

Q3の答え

ため池の様子



親水空間のあるため池

副池には、水に親しめる空間がありますが、市全域をみると水辺を楽しめる場は少ない状況です。



フェンスのあるため池

安全を確保するため、近づけないように管理されています。



濁ったため池

ゴミや茶色く濁ったため池は虫がわいたり悪臭の原因になります。

下水道(雨水)

雨水を集めて川に流す下水道(雨水)は、市域を7つの排水区に分けて整備されており、効率的に排水しています。

地下水

大阪狭山市地下には、豊富な地下水が蓄えられています。水質は良好で、過去には水道水源として利用されていました。



下水道(汚水)

おふろやトイレなどで使った水は、下水道管(污水管)で集めて下水処理場に運び、きれいにしてから自然に返します。大阪狭山市の下水道普及率は、ほぼ100%です。

Q1の答え

狭山池

約1400年前の飛鳥時代につくられた日本最古のダム形式のため池です。古くから農業用水を守る大切な役目を果たしていましたが、洪水を調節する機能も持っています。

Q2の答え

河川

大阪狭山市を流れる河川は、西除川、東除川、三津屋川の3つの河川があります。

身近なため池や水路は誰が管理しているのだろう…?



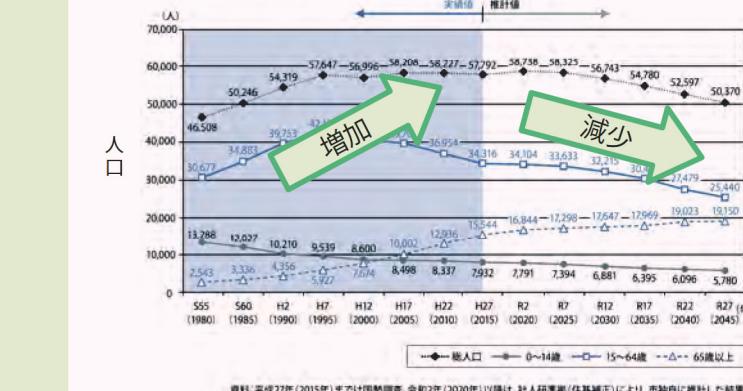
主に営農者が
管理しています

水循環に影響を与えること

人口減少

大阪狭山市の人口は、2045年に50,370人まで減少すると予測されます。これにより、水循環を支える人の減少が推測されます。

グラフ:大阪狭山市的人口推移



農家数の減少

大阪狭山市の農家数は、1980年の619戸から2015年の136戸に減少(約78%減少)しています。農家数が減るとため池の管理が弱体化し、悪臭やため池の決壊が予測されます。

グラフ:大阪狭山市農家数の推移



今後、ゲリラ豪雨などにより、道路冠水などの浸水被害が増えることが推測されます。



写真:池尻北付近の浸水被害状況(平成11年6月)

健全な水循環の実現のために、解決が必要な課題

1. 気候変動により浸水被害が増加する可能性があります。
2. 農家数の減少により、ため池の管理体制が弱体化する可能性があります。
3. 人口減少により、水を支える人が少なくなり、水に対する興味・関心が低下する可能性があります。

課題を解決するポイントは…

3つの柱と8つの施策

近くで遠い
水問題水辺との距離は近いが、興味・関心がないこと
身近な水について考えよう

next →

課題を解決したら
どんな良い将来が
あるんだろう?

未来の姿



~水害が少なく、豊かな水・みどり、にぎわいのあるまち~

「未来の姿」は、大阪狭山市における健全な水循環の姿を表しています。水資源の理想的な動きにより未来の姿は実現されます。

上水道

安心・安全な水が供給されています。

地下水

豊富な地下水が利用されています。

農地

人が集まり・にぎわう場所として、利用されています。

狭山池

治水と利水機能を発揮し、周辺は、多くの人でにぎわっています。



※図中の黄色いアヒルは、「狭山池築造1400年記念事業ラバー・ダック展示」時のイメージイラストです。ラバー・ダック作品提供:千島土地株

未来の姿は、環境変化に応じて、見直していきます。

下水道(雨水)

雨水を流すための施設をつくり、浸水からまちを守っています。

下水道(汚水)

きれいにされた水が再利用されています。

ため池

治水・利水・親水機能が発揮されています。

河川

河川工事をして、浸水からまちを守っています。

next → 具体的な取り組みは?



3つの柱

水から 守る

災害への対策を強化

水害対策を強化し、将来にわたり、私たちのまちを守ります。

水を 活かす

水資源を活かした地域振興

水辺空間を様々な用途で活用し、地域活動を活性化します。

「3つの柱」は、未来の姿を実現するための目標です。

水を 育む

次世代に水を引き継ぐ

水への理解と行動力を育み、次世代に健全な水循環を引き継ぎます。

8つの施策

「8つの施策」は、3つの柱を達成するための活動です。8つの施策には多くの具体的な取り組みがあります。



雨による水害を減らす



水をさまざまな形で活用する



未来に水を引き継ぐ



みんなに水を知らせる



水と生きものが共生する



美しい水辺を守り・創出する



水でまちを活性化させる



水により支え手をつなぐ

1 治水

安心に出会える

雨による水害を減らす取り組みです

現在の取組

河川の管理

- ・河川の改修
- ・河川の維持管理
- ・土砂対策



狭山池の治水利用

- ・雨水貯留による水害の防止
(狭山池の事前放流)



ため池の治水活用

- ・ため池の老朽化対策
- ・ため池の状態・機能の整理

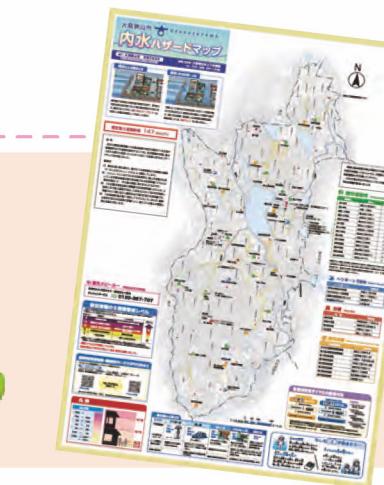


身近な水辺を見てみよう
(webサイト:水辺へGO!)



ハザードマップの活用

- ・洪水浸水想定区域図の公表
- ・ため池ハザードマップの公表
- ・水害時の避難活動



ITによるため池や水路の管理

- ・ドローンによる水資源の管理
- ・定点カメラによる水位監視
- ・デジタル技術によるため池の管理



ゲリラ豪雨の激甚化・頻発化への対処

- ・ため池の事前放流による貯水量の増加
- ・雨水貯留タンク・浸透ますなどの設置
- ・農業用ため池の低水位管理
- ・治水マップの作成・充実



今後考えられる
取り組みの例

2 利水

水の音が聞こえる

水をさまざまな形で活用する取り組みです

現在の取組

水の多目的利用・再利用

- ・高度処理水供給施設の設置
- ・農業用水の非常時防火用水利用



非常時の備え

- ・災害用マンホールトイレの整備



自然エネルギーの活用

- ・施設の有効利用によるエネルギー生産
(公共施設内空間での太陽光発電など)



副池の太陽光パネル

今後考えられる
取り組みの例

井戸水・地下水の利用

- ・地下水源利用に向けた調査
- ・地下水源を利用した水環境整備
- ・災害時に使用可能な井戸の登録



他にも「いろんな取り組み」を考えてみよう！

- ・デジタル技術によるため池の管理
- ・デジタル技術によるため池の遠隔操作
- ・さき水大会の開催
- ・下水処理で生じた汚泥の肥料活用・リン回収
- ・水やエネルギーを活用した農業と福祉の連携事業
- ・狭山池の利水地域と連携した活動

3 教育

水を次世代につなぐ

未来に水を引き継ぐ取り組みです

現在の取組

学校での水に関する学習

- ・水に関する出前講座
- ・水に関するデジタル教材の貸与

施設見学による学習

- ・浄水場など上水道施設の見学
- ・下水処理場など下水道施設の見学
- ・狭山池博物館の見学



狭山水みらいセンター

今後考えられる
取り組みの例

地域の人材育成メニューの拡充

- ・地域防災の指導者育成講座の開催
- ・地産地消による食育講座の開催
- ・農福連携による体験事業の実施
- ・講演会など生涯学習機会の提供



デジタル技術を活用した学習機会の提供

- ・スマートフォンを利用した水辺調査・水環境学習
- ・YouTubeを利用した動画配信
- ・VR体験コンテンツの制作



4 広報

大阪狭山の今を届ける

みんなに水を知らせる取り組みです

現在の取組

SNSの活用

- ・インスタフォトコンテスト
- ・LINEによる水の紹介

LINE
公式アカウント



Instagram



地域での情報発信

- ・地域広報誌の発刊



PR活動の実施

- ・市特命大使による魅力情報発信
- ・狭山池シンポジウムの開催



今後考えられる
取り組みの例

SNSの活用拡大

- ・水の魅力のYouTube配信
- ・Twitterによる告知

PR活動の拡大

- ・市役所のサイネージ活用
- ・狭山池、狭山池博物館のさらなる活

大阪狭山市 YouTube チャンネル



5 生態系

生きものが水を強くする

水と生きものが共生する取り組みです

現在の取組

生物の生息環境の保全

- ・ヒメボタルの保護・育成
- ・狭山池バタフライガーデンの整備・管理
- ・野鳥の保護



木々・草花などの整備

- ・様々な人による狭山池周辺清掃活動
- ・市民協働による、河川の除草・清掃実施



水辺の生きものの調査

- ・ヒメボタルの調査・保護講座開催
- ・水辺でのバードウォッチング



今後考えられる取り組みの例

ビオトープの整備

- ・学校敷地内や校区内のビオトープ整備や維持管理の支援



他にも「いろんな取り組み」を考えてみよう！

- ・市民協働による植林・植栽の管理
- ・生物観察会の開催
- ・植物・昆虫などのフィールド調査
- ・絶滅危惧種・外来種などに関する学習会の開催

現在の取組

水辺・水と関連した施設の整備・活用

- ・大阪府立狭山池博物館
- ・狭山池公園（歩道・桜並木）
- ・レンガづくりの暗きよ
- ・狭山神社



特産品・名所のPR（一例）

- ・狭山池ダムカレー
- ・大野ブドウ



水辺を活用したイベント開催

- ・桜並木ライトアップ（狭山池北堤：春・冬）
- ・狭山池まつり
- ・狭山池底＆博物館ツアー



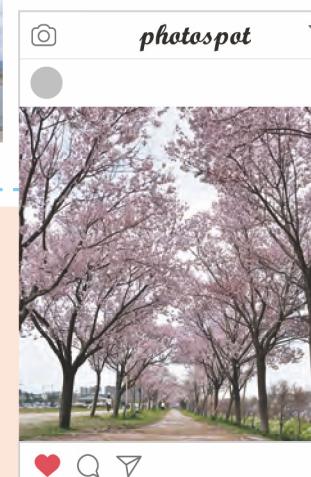
現在の取組

川・池・緑地・公園の整備

- ・狭山池公園（歩道・桜並木）

Q 4 の 答え

- ・副池公園
- ・せせらぎの丘かがやき広場（狭山水みらいセンター）



川・池の除草・清掃

- ・市民協働による、河川の除草・清掃実施（アドトリバープログラム）
- ・各地域での水辺関係美化活動

ため池の池干し

- ・水質改善対策として狭山池の池干し

現在の取組

地域で水辺清掃・休耕地のガーデニング

- ・花いっぱい運動
- ・市民協働による、河川の除草・清掃実施

水辺を活用したイベント

- ・地域での夏まつり
- ・フォトコンテストの実施

今後考えられる取り組みの例

ため池を中心としたフォトスポットの整備



今後考えられる取り組みの例

人が集まる施設の整備

- ・ボート・水遊び・釣りのできるため池整備
- ・ため池周辺の整備とウォーキングラリー
- ・三津屋川河川敷の公園化
- ・不要ため池の魚釣り公園化



他にも「いろんな取り組み」を考えてみよう！

- ・泥んこバレー
- ・ため池サウナ
- ・池や水辺を巡るウォーキングマップの作成
- ・水やエネルギーを活用した農業と福祉の連携事業

next →

計画をどのように進めていくの？



7 観光

水に人が集う

水でまちを活性化させる取り組みです



水辺を活用したイベント開催

- ・桜並木ライトアップ（狭山池北堤：春・冬）
- ・狭山池まつり
- ・狭山池底＆博物館ツアー



推進体制

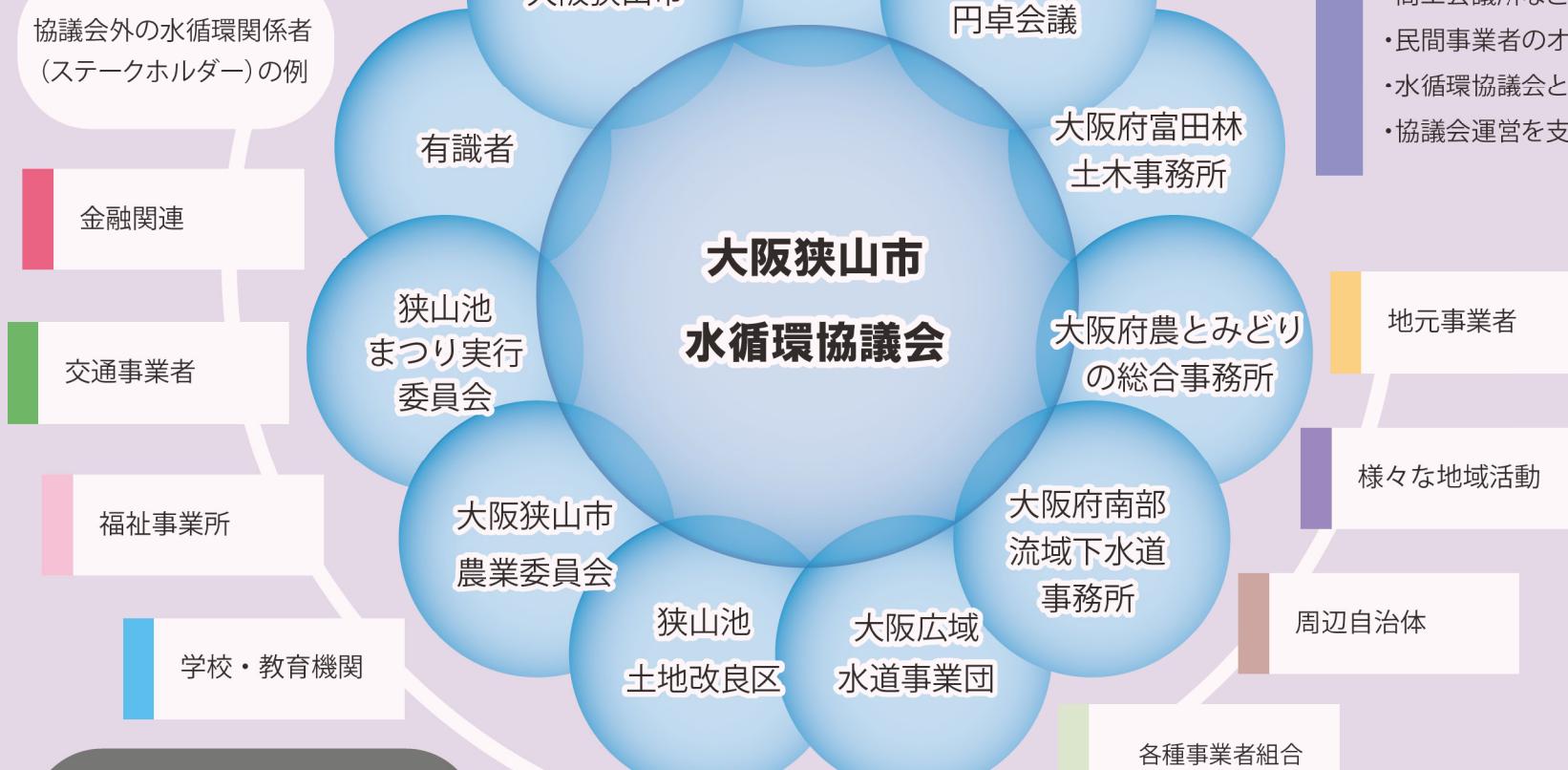
有識者、関連団体の代表、関係行政機関の代表など、本市の水循環に関する方々が参画する「大阪狭山市水循環協議会」を大きな一つの軸とします。関係者のコミュニケーション・協働・連携を促進します。



水循環協議会の様子

推進体制

みんなで支える 水循環



進行管理

本計画を継続的に実施するために水循環協議会を中心にPDCAサイクルを実施し、継続的に計画を改善します。

大きなPDCAサイクル

5年ごとに、大阪狭山市水循環計画の見直しを進めています。

小さなPDCAサイクル

毎年、8つの施策に含まれる具体的な取り組み状況を把握し、水循環協議会で、その進捗を確認します。

大阪狭山市水循環協議会
関係者間で情報を共有することにより、より良い施策の実施につなげます。

進行管理

大阪狭山市 水循環計画の PDCAサイクル (大きなPDCAサイクル)



各施策

多様な関係者が実施



治水



利水



教育



広報



生態系



景観



観光



コミュニティ

今後考えられる取組の例

推進体制の強化

- ・商工会議所などの関連団体からの意見収集
- ・民間事業者のオブザーバー参加
- ・水循環協議会としてのHP・SNS発信
- ・協議会運営を支援する人材・財源の確保

よりよい形に
見直していくよ！



今後考えられる取組の例

協議会の支援・強化

水循環学習会

学習会の開催により、水循環の理解を深めるため、「水」をキーワードに研究・取り組みを行っている方々に講演していただきます。

水マイスター・表彰制度

本市の水循環に寄与する個人・団体を「水マイスター」に登録し、水に関する魅力的な活動を表彰するなど水循環の取り組みの環を広げます。

用語集

memo

用語	解説
第1章 計画の基本的なこと	
インフラ	インフラストラクチャーの略。「基盤となるもの」を意味する語であり、社会が経済・産業・生活を営むために不可欠な設備・制度・サービスなどのこと、または、組織の運用を下支えするシステムなどのこと。
渴水	[かっすい]日照りが続いて水が欠乏すること。
享受	[きょうじゅ]あるものを受け、自分のものとすること。精神的な面でも物質的な面でもいう。
水源かん養機能	大雨が降った時の急激な増水を抑え(洪水緩和)、しばらく雨が降らなくても流出が途絶えないようにする(水資源貯留)など、水源山地から河川に流れ出る水量や時期に関わる機能。
流域	ある川が降水を集めている範囲。また、川の流れに沿った両岸の地域。
生態系	自然界のある地域に住むすべての生物群集とそれらの生活に関わる環境要因とを一体として見たもの。エコシステム。
第2章 大阪狭山市の現状と課題	
営農者	[えいのうしゃ]農業を営む人のこと。
下水処理場	下水道の汚水を浄化し、河川、湖沼または海へ放流する施設のこと。
親水	[しんすい]水や川に触れることで、水や川に対する親しみを深めること。
水源	川などの流れ出るもと。または用水(農業用水、工業用水)や水道(上水道、簡易水道)として利用する水の供給源。
ため池	降水量が少なく、流域の大きな河川に恵まれない地域などで、農業用水を確保するために水を貯え取水ができるよう、人工的に造られた池のこと。全国に約16万箇所存在し、特に西日本に多く分布している。
短時間豪雨 (ゲリラ豪雨)	限られた地域に対して短時間に多量の雨が降ること。現在の日本においては一般にも学術用語にも用いられるが、雨量などに基づいた定量的な定義はない。
配水池	消毒が全て完了した浄水を配水する前に一時的に蓄えておく施設。
洪水	[こうすい]大雨や雪どけなどにより、河川の水位や流量が急激に増大すること。
浸水	[しんすい]水が入ってくること。洪水などで水がつかること。
第3章 未来の姿と計画の目標	
利水	河川や河川に伴う遊水地、湖沼などから水を引き、その水を利用すること。
治水	洪水・高潮などの水害や、地すべり・土石流・急傾斜地崩壊などの土砂災害から防ぐために行う事業を指す。
第4章 施策について	
池干し	池や沼の水をくみ出して泥をさらい、魚などの生物を獲り、天日に干すこと。搔い掘り(かいぼり)などのよび方もある。農業用のため池を維持するために行われてきた、日本の伝統的な管理方法。
井戸水	地中にある水脈からくみ上げられた水のこと。地下水と同じ意味。
ビオトープ	ドイツ語のbiotop。生きもののすみか。生物が互いにつながりを持ちながら生息している空間を示す言葉だが、特に、開発事業などによって環境の損なわれた土地や都市内の空き地、校庭などに造成された生物の生息・生育環境空間を指して言う場合もある。
第5章 計画推進のための取組	
PDCAサイクル	品質管理や業務管理における継続的な改善方法。Plan(計画)→Do(実行)→Check(確認)→Act(改善)の4段階を繰り返して業務を継続的に改善する方法。
有識者	[ゆうしきしゃ]広く物事を知っている人。学問・優れた意見のある人。
寄与	[きよ]力を尽くして社会や人のために役に立つこと。

